

### 生保内上水道下高野他3地区 漏水調査のお知らせ

企業局では配水管および給水管の漏水調査を実施します。委託業者が調査のために敷地内へ入らせていただく場合がありますのでご協力をお願いします。

また、日中の騒音を避けるため夜間に路面の調査を行う場合がありますが、屋内での調査は行いませんので重ねてご協力をお願いします。

●調査期間  
8月4日(日)～9月19日(金)  
※土日祝日を除く

●調査区域／田沢湖生保内下高野・造道・石神・中生保内地区給水区域全域

●委託業者／フジ地中情報株式会社  
社北東北支店(調査員は身分証明書を携帯しています)

●問合せ／企業局工務課(角館町小勝田) ☎(54) 2390



戸別音聴調査

- 総務課 ☎ 43-1111  
ホームページ <http://www.city.semboku.akita.jp/>  
facebook <https://www.facebook.com/sembokucity>
- 角館地域センター(サポートセンター) ☎ 43-3309
- 田沢湖地域センター(サポートセンター) ☎ 43-1147
- 田沢出張所(サポートセンター) ☎ 43-1351
- 神代出張所(サポートセンター) ☎ 43-1352
- 西木地域センター(サポートセンター) ☎ 43-2200
- 桧木内出張所(サポートセンター) ☎ 48-2001
- 上桧木内出張所(サポートセンター) ☎ 49-2159

### 平成26年度 仙北市戦没者追悼式

# 02

- 日時／  
8月7日(日) 10時～  
※9時50分まで参集
- 会場／角館交流センター
- その他／田沢湖地区・西木地区から送迎バスがあります。利用する方は、社会福祉協議会田沢湖支所(☎ 43-1368)・西木支所(☎ 48-2940)に申し込みください。
- 問合せ／社会福祉課(西木庁舎) ☎ 43-2288

## 第29回国民文化祭・あきた2014

### 入場整理券などの 申し込みについて

民俗芸能の祭典(10月12日回10時～・わらび劇場、佐藤貞子～秋田おほこ物語～(10月25日回13時～・仙北市民会館)、せんぼく「餅っこ三昧」(10月26日回10時～・かたくり館)は、入場整理券またはチケットが必要で、観覧等を希望する場合は、次の方法により入場整理券またはチケットをお求めください。

●問合せ／第29回国民文化祭仙北市実行委員会事務局 ☎(43) 3315

#### 佐藤貞子～秋田おほこ物語～

●入場整理券の入手方法／電話(平日8時30分から17時15分、土・日・祝日を除く)またはファックスでの申し込みとなります。

- 入場整理券申込期間／8月15日(金)～10月10日(金)
- 入場整理券発行数／1000
- 料金／無料
- 申込先／第29回国民文化祭仙北市実行委員会事務局 ☎(43) 3315 FAX(54) 1727

#### せんぼく「餅っこ三昧」

●チケットの入手方法／電話(平日8時30分から17時15分、土・日・祝日を除く)またはファックスでの申し込みとなります。

#### 民俗芸能の祭典(青少年東北民俗芸能の祭典)

●入場整理券の入手方法／配付場所へ直接受取るか電話(平日8時30分から17時15分、土・日・祝日を除く)またはファックスでの申し込みとなります。

- 入場整理券申込期間／8月18日(日)～9月26日(金)
- 市内での配付場所／新潮社記念文学館・学習資料館、たざわこ芸術村(わらび劇場)、田沢湖図書館、西木公民館
- 入場整理券発行数／400
- 料金／無料
- 申込先／第29回国民文化祭仙北市実行委員会事務局 ☎(43) 3315 FAX(54) 1727

※『民俗芸能の祭典(飾山囃子と仙北地方のさらさら大競演会)』は、10月26日(日)10時30分から角館駅前で開催されますが、こちらは入場整理券の必要はありません。

### 農業基盤整備促進事業 定額助成が受けられます

日本の農業の競争力を強化するためには農地の大区画化・汎用化等の基盤整備により、担い手への農地集積・集約化や農業の高付加価値化を図ることが重要です。

その際、既に区画が整備されている農地では、農業者の自力施工も活用した畦畔除去等による区画拡大や暗渠排水等の簡易な整備を安価かつ迅速に実施することが有効となります。

●事業の内容／農業者の自力施工も活用した農地の区画拡大や暗渠排水等の簡易な整備を整備へ定額助成が受けられます。

●定額助成の額／

- ①畦畔除去等農地の簡易な区画拡大：10万円/10㎡
- ②標準的な暗渠排水(間隔10㎡以下)：15万円/10㎡

●要望受付期限(平成27年度採択要望)／8月25日(日)まで

●問合せ／土地改良区受益以外の方：農山村活性化課(西木庁舎) ☎(43) 2207

市内土地改良区の受益地内の方は各土地改良区事務所へ問い合わせください。

### 介護保険事務所からのお知らせ

## 介護保険 出前講座のご案内

#### 《出前講座ってなに?》

平成12年4月に介護保険制度がスタートして今年で15年目になります。介護保険サービスの利用者は高齢化に伴い年々増加し、介護保険制度の重要性が高まる中、平成27年度には制度の改正が予定されています。

介護保険事務所では、「介護保険」についてより知っていただくとともに、皆さんから意見を伺う場として、職員が直接出向いてお話をする「介護保険 出前講座」を行っています。

#### 《講座の内容》

例えば「介護保険料について」「要介護認定について」「介護保険のサービスの種類や利用のしかたについて」など、介護保険のしくみ全般について

#### 《対象》

仙北市に在住、在職の方で10人以上受講できるグループ・団体・企業です。

### 8月は仙北市防災月間です

◎異常気象時は自ら命を守る行動をしましょう。

◎日頃から地域の危険な箇所を確認しましょう。

●問合せ／総合防災課(田沢湖庁舎) ☎(43) 11115

### 市内各地で目撃情報 熊にご注意ください!!

市内各地より熊の目撃情報が寄せられています。早朝や夜間の外出、登下校、農作業の際は十分ご注意ください。ようお願います。

●熊出没等に関する連絡先／農山村活性化課 農林整備係(西木庁舎) ☎(43) 2207



## 熊に注意!!

10人以上受講できるのであれば、個人での申し込みもできます。

※町内会や老人クラブなど地域の会合にも伺いますのでお気軽に申し込みください。また、企業の社員研修の場などにもぜひ活用ください。

#### 《開催時間》

講座の時間は90分程度です。

#### 《開催場所》

受講するグループ・団体等で会場をご用意ください。

#### 《申し込み方法》

開催希望日の2週間前までに、介護保険事務所に電話にてお申し込みください。

※詳しくは介護保険事務所までお問い合わせください。

※大曲仙北広域市町村圏組合では、ホームページ「OS介護ネット」を通じて、仙北市の介護保険に関する情報を公開しています。

## 図書館情報局

8月の休館日

田沢湖図書館 ☎ 43-1307  
4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)

学習資料館 ☎ 43-3333  
4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)、31日(日・月末)  
※ 8月13日(日)はお盆のため、17時で閉館します。

イベント交流館(新潮社記念文学館) ☎ 43-3333  
4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)

### 田沢湖図書館からお知らせ

#### 夏の宵 朗読コンサート

～風わたるアンの島から かぜのでんわへ～

夏や海がテーマです。絵本・詩の朗読・童謡・ピアノが紡ぐ美しい夏の宵のひとつをお楽しみください。

日時 8月1日(日) 18:00～ **入場無料**

会場 たざわこ図書館1階

1部 「赤毛のアン」の舞台その美しい島の情景(ピアノ・朗読)

2部 夏の景色・輝く海を歌う(ピアノ・歌・手話)

3部 三陸の海の記憶にまつわる絵本「かぜのでんわ」のせつなくもやさしい心の物語(クラリネット・朗読・手話)

#### おはなし玉手箱

おはなしの会アトリエのメンバーが『ドキドキの夏』と題してたのしいひとときを演出します。

日時 8月7日(日) 10:00～ **入場無料**

会場 たざわこ図書館2階

内容 昔がたり、絵本の読み聞かせ、季節の歌と手遊び、手品、パネルシアター

～子どもたちへ 新しい本が入りました～

#### たのしい読み物・かわいい絵本がいっぱい!

図書室のふしぎな出会い／ほしをもったひめ／お父さんが教える図書館の使い方／むしホテルへようこそ／ルルとララのコットンのマカロン／おどかさないでよ、ガオくん／ウサギのフローレンス／こかげで ほっ♪／イチゴの村のお話たち／泣けないサボテン／ぼくたちけっこうすごいかも／ピンクだいすき！／子供の心大人の心 さ迷いながら／はだしになっちゃえ／はじまりのとき／いろいろなほん／大きな船の旅 ジャカスカ号で地中海へ／虫のおしらせ／スワン／夏の朝

#### 新潮社から寄贈された図書を紹介します

「俺の喉は一声千両ー天才浪曲師・桃中軒雲右衛門ー」岡本和明／「アラフォー女子ひとりでもできた！小さくてかわいい家づくり」塚本佳子／「書物変身譚」今福龍太／「奇想の発見ーある美術史家の回想ー」辻惟雄／「ひみつの王国ー評伝 石井桃子ー」尾崎真理子／「ミネラルウォーター・ガイドブック」早川光／「透明な迷宮」平野啓一郎／「かもめのジョナサン完成版」リチャード・バック、五木寛之(創訳)／「熱帯雨林の彼方へ」カレン・テイ・ヤマシタ、風間賢二(訳)／「どうしていつも俺なんだ?!ー悪童マリオ・パロテリ伝説の真実ー」フランク・ウォラル、森田義信(訳)／「ドナルド・キーン作品集 第十巻 自叙伝 決定版」ドナルド・キーン／「文藝年間 2014」日本文藝家協会(編)／「人類が永遠に続くのではないとしたら」加藤典洋／「奇妙なアメリカー神と正義のミュージアムー」矢口祐人／「弱者の戦略」稲垣栄洋／「山本周五郎長篇小説全集 第十六巻 明和絵巻」山本周五郎／「モノクローム 乾ルカ／「芥川症」久坂部羊／「金魚鉢の夏」樋口有介／「流転の細胞」仙川環／「トワイライト・シャッフル」乙川優三郎／「恋するブルーランジェー丸ごと食べてほしいのー」ひらび久美／「日中韓 外交戦争ー日本が直面する「いまそこにある危機」ー」読売新聞政治部／「部長、その勤はズレています！ーA/Bテスト 最強のウェブマーケティングツールで会社の意思決定が変わるー」ダン・シロカー、ピート・クーマン、栗木さつき(訳)【新潮新書】「1949年の大東亜共栄圏ー自主防衛への終わらざる戦いー」有馬哲夫／「ルポ 介護独身」山村基毅／「警視庁科学捜査最前線」今井良／「「自分」の壁」養老孟司

●新潮社文庫新刊も多数寄贈されています。  
このほかたくさんの新着図書が入ってきています。

### 学習資料館からお知らせ

#### 身の毛もよだつ『こわーいお話』特集

8月、夏真っ盛り。みなさんは暑い毎日をどうお過ごしですか。冷房をガンガンかけて、かき氷を食べて、冷たいものを飲んで、……と、いろいろな方法で暑さを凌いでいるあなたのために、鳥肌がたつて、背筋がゾクゾクするほどこわーいお話を特集しました。こわい話は苦手というあなたもお試しあれ!

心霊体験、呪い、怪奇現象など色々こわいお話はありますが、今回は読み物(大人用・子ども用)に絞っています。大人も子どもも本を読んで涼しくなりましょう。



- 受付期間 8月1日～7日 平日8時30分～17時
- 定員 子ども10人
- 参加料 200円
- 講師 花田恵氏
- 持ち物 はさみ、定規(15センチ以上)、シャープペン
- 対象 小学3年生から6年生(親子での参加も大歓迎)
- 会場 田沢湖総合開発センター談話室
- 日時 8月11日(日) 13時30分～15時
- 対象 小学3年生から6年生(親子での参加も大歓迎)

**公民館講座情報**  
次の公民館講座の受講者を募集します。受講を希望される方は最寄りの公民館へお申し込みください。

#### とびだすカード(ポップアップカード)を作ろう

かわいいペンギンとシロクマがとびだすカードを手作りしてみませんか。1人(1組) 2枚作ります。封筒に入れて送ったり、机に飾ったり。親子での参加も大歓迎です。

#### 生涯学習活動紹介

##### 仙北市公民大学陶芸学科 第6回学生作品展

仙北市公民大学陶芸学科で学んでいる学生の皆さんの作品展を開催します。日頃の成果をお披露目します。皆様のご来場をお待ちしています。

- 開催期間 8月3日(日)～5日(火) 9時30分～16時
- 会場 角館榊細工伝承館
- 問合せ 角館公民館

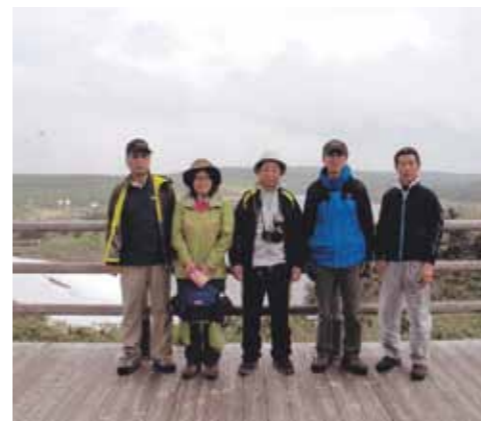
#### 写真撮影会

6月17日(日)に写真撮影教室が八幡平『八幡沼・ガマ沼』で開催されました。当日の天気はあいにくの曇りでしたが、現地は木道が整備され、八幡平が



マ沼展望台から徒歩10分程で山頂へ行くことができました。山頂までは石畳や木道となつているため、頂上と八幡沼周回だけであれば普段着と運動靴でも十分散策可能なところでした。  
アオモリトドマツの大原生林、岩手山を始めとする雄大な景観が一望でき、最高の撮影スポットでした。次回撮影会の開催地は未定ですが、紅葉のシーズンに計画しているので写真撮影に興味のある方は一緒に行ってみませんか。

- 問合せ 西木公民館



#### がんばろう！東北 せんぼくアートプロジェクト推進事業紹介

がんばろう！東北 せんぼくアートプロジェクト推進事業では仙北市内を会場に、地域の魅力発信や継続的な賑わいを創出することを目的とするイベントへ支援しています。7月13日(日)はこの事業を活用した今年度最初のイベントが開催されました。

生保内地区の古民家「ビッキ倶楽部」を会場にチェロとバイオリンによる『みんなで楽しむコンサート(弦楽二重奏)』が行われ、当日は地域住民の方々など約50人が日本最高の音楽家が奏でる音楽を楽しみました。  
今回のイベントを企画した代表の土屋朋子さんは「使ってこそ古民家、日本人が生きてきた場所に身を置きながら、もっと心豊かに暮らせるようなあ



この事業ではまだまだイベントの提案書を公募しています。詳しくは生涯学習課へお問い合わせください。

これに挑戦していきたい。地域起しとはイベントではなく、人と人の熱い繋がりの中から生まれてくるのではないだろうか」と話しました。